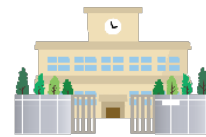


兵庫県立西脇北高等学校から実習生をお迎えして



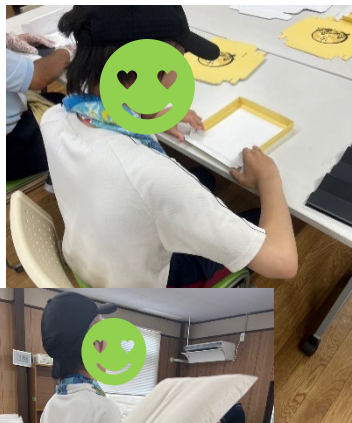
実習としてお迎えするのは、近隣の特別支援学校からが主だったのですが、2年前初めて、県立西脇北高校からもお迎えしました。それから何度か来ていただき、この度は2年生の男子生徒さんをお預かりしました。

7/1(月)～7/5(金)

A型ネクストとB型econteで様々な作業を実習していただきました

製造現場での初めての職業体験ですし、ネクストでは立ち仕事ばかりだったということもあり、集中して長時間作業するということが大変だったようです。でも一生懸命作業をしてくださいました。いつもながら周りの利用者さんは親切に教えたり話しかけたりしてくださり、実習生にとっても、利用者さんにとっても、とても意義のある時間だったのではないかと思います。

これまで北高校の生徒さんは、夏休みなどの長期の休みを利用して実習に



来られていました。しかし、就活をする生徒さんに対しては実習がカリキュラムに組み込まれたそうで、この度はこの時期での受け入れが可能となりました。

先生にお話を伺うと、近年、北高では定員割れが続き、障害者手帳を持ったお子さんも入学するようになってきているそうです。現在手帳を所有している生徒さ



A型ネクストでは、マットレスの製造などを実習

B型econteでは、箱折りや枕の製造を実習

んは20人ほど、障害があるのではないかと予想できる生徒さんは30人ほどいらっしゃるそうです。これまでは卒業後、一般就労を目指すことが当たり前で、福祉事業所に進むことは、生徒、保護者、教師ともに考えになかったそうですが、このような現実を踏まえ、福祉事業

所を選択肢に入れる必要性を感じられているようです。そのような中、ネクストが昨年度から手探りで始めた、**進路説明会**における**ネクストの活動発表**、**A・B型事業所の説明**などの機会がお役に立っているのではないかと手ごたえを感じました。これからもぜひ生徒さん、保護者の方、先生方にも多くのお話を聞いていただきたいです。「**学校→福祉的就労→一般就労**」の流れの拡大はネクストの目指すところ。これからもこの活動に、より尽力したいと考えています。